

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年5月	自社生産の米を使用したご当地土産品の開発と販売事業	自社生産の米を活用し、「米穀スナック菓子」の開発を行い、ご当地土産品とした販売やネット販売等により、地域の活性化や収益の向上を図る。	農業生産法人株式会社おみたま農園			茨城県	小美玉市
2014年5月	自家生産米の米粉を使った「オリジナルピザ」の製造と販売	自家生産米を活用した米粉を開発し、地元野菜を活用したピザ(オリジナル)の製造・販売により、売上高の向上と経営の改善を図る。	中泉 文夫			茨城県	つくば市
2014年5月	篠原ファームの自社産「いちご」を用いた「いちごスイーツ」開発と直売事業	自社生産のいちごを活用し、スイーツ(ジェラート、ケーキ、焼き菓子)等の製造・販売及び自社生産のいちごの直売により、付加価値の高い農業経営を目指し所得の向上と雇用の拡大を図る。	農業生産法人株式会社篠原ファーム			栃木県	小山市
2014年5月	川田農園の新鮮な季節野菜を用いた高付加価値化による飲食店への販売事業	自社生産の野菜を活用し、真空加工野菜・急速冷凍加工野菜を製造して、飲食店への販売により、付加価値の高い農業経営を目指し収益の改善を図る。	有限会社川田農園			栃木県	益子町
2014年5月	イチゴの移動摘み取り及び加工・販売事業	自社生産のいちごを活用し、加工品(アイスクリーム・スムージー)の開発、いちごの移動摘み取りの販売等により、収益の改善を図る。	農業生産法人株式会社かっぺ			栃木県	矢板市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年5月	那須高原ハーレー牧場の「こだわり生乳」を用いた「スティックチーズ」の開発と販売事業	自社生産のこだわりの生乳を活用し、「スティックチーズ」の製造・販売により、収益の向上を図る。	有限会社ハーレー牧場			栃木県	那須塩原市
2014年5月	自家栽培コンニャクの加工販売とブランド化	自社生産のこんにゃく芋を活用し、「黒豆生芋コンニャク」、「すりおろし黒豆生芋コンニャク」の製造・販売により、所得の向上を図る。	株式会社田口農園			群馬県	川場村
2014年5月	川場村オーチャードカフェが提供する自家製スイーツプロジェクト	自社生産の農産物を活用し、「ジャム」、「フルーツグラノーラ」、「キャラメル」、「フルーツハーブティー」等の製造・販売により、所得の向上を図る。	有限会社ティア・ツリー			群馬県	川場村
2014年5月	「美味しい・楽しい・嬉しい」新治高原りんご郷土産品開発プロジェクト	自家生産のりんごを活用し、「りんごのコンポート」、「ドライりんご」等の製造・販売により、所得の向上を図る。	一作農園原沢貞和			群馬県	みなかみ町
2014年5月	ノーザンルビー(赤ジャガイモ)の加工販売による新野菜の市場開拓と産地育成	自家生産のノーザンルビー(赤じゃがいも)を活用し、「ポテトチップス」、「ニョッキ」の開発・販売により、経営の改善を図る。	吉田 昌男			埼玉県	所沢市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年5月	成田産栗を原料とした鬼皮ムキ機導入による販路拡大	JA組合員が生産した栗を活用し、需要に応じた「むき栗」の加工・販売により、収益の向上と地域の活性化を図る。	成田市農業協同組合			千葉県	成田市
2014年5月	信州の伝統野菜「ぼたんこしょう」を使った新商品開発・販売による地域ブランド化事業	自社生産のぼたんこしょうを活用し、「焼き肉のタレ」、「味噌」等の製造・販売やネット販売により、収益の改善を図る。	わくファーム株式会社			長野県	長野市
2014年5月	地域の農業者と生産組合を設立し、農業生産から販売、加工、飲食提供まで一貫して行い地域活性化を図る事業	自社生産の農産物を活用し、自社のレストラン・カフェでの提供や直売所等の製造・販売により、収益の向上と地域の活性化を図る。	株式会社丸中中根園			長野県	飯田市
2014年5月	自社で栽培するハーブを原料とした飼料の製造・販売	ハーブの未収穫品を活用し、畜産用「ハーブ飼料」の製造・販売により、収益の向上を図る。	有限会社落合ハーブ園			静岡県	三島市
2014年5月	夏イチゴの栽培とその規格外品を活用したイチゴピューレの開発事業	自社生産の夏いちごを活用し、「イチゴピューレ」の製造・販売やネット販売により、経営の改善を図る。	株式会社富士山ベリー			静岡県	静岡市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年5月	国産農畜産物や地域の銘柄豚・鶏原料を活用した外食店舗事業	農業者団体が、食品加工・外食事業に実績を有するパートナーのノウハウを活用し、外食事業に進出・多店舗拡大を行うことで、原材料の付加価値向上を目指す事業	株式会社J-ACE			東京都	千代田区
2014年5月	長野県産ブドウを活用した長野ワイン(NAGANO WINE)のブランド化を志向するワイナリー事業	ぶどう・りんごの生産者と地元の生産者団体等が、長野県が推進する「千曲川ワインバレー」と連携し、ワイン及びシードルの醸造・販売を行う事業	日本ワイン農業研究所株式会社			長野県	東御市
2014年5月	業務用カット野菜・漬け物の製造・販売による6次産業化	千葉県香取市の農業者が地元の加工業者と連携し、地元産の野菜を中心とした青果の専科・販売、業務用カット野菜の製造・販売、漬け物の製造・販売を行う事業	香取プロセスセンター株式会社			千葉県	香取市
2014年5月	カット野菜の製造・販売による6次産業化	長野県の農業者が、各地の農業者・JAや製菓会社と連携して産地リレー体制を構築し、業務用や消費者向けカット野菜の製造・販売、青果品の販売を行う事業	株式会社フレッシュベジ加工			長野県	長野市
2014年6月	日本古来の葡萄品種を原料として大樽醸造した高品質なワインづくり	古来品種のぶどうを活用し、大樽仕込みのワイン(甲州葡萄、紫葡萄)の醸造・販売により、収益の向上と地域活性化を図る。	大和葡萄酒株式会社			山梨県	甲州市

# 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年8月	農産物仕入販売における産地リレーの強化と農産物の加工・販売事業	茨城県の野菜農家が関東・四国・九州の生産者と連携して、契約栽培によりトレーサビリティが明確な野菜等の周年出荷を実現し、集荷・加工業者への販売力・価格交渉力の強化を目指すもの	株式会社ジャパンアグリイノベーション			茨城県	古河市
2014年8月	真空低温調理法を用いた加工品の製造・販売	農業者団体が、新たな技術(真空低温調理法)を導入し、また、商品開発等のノウハウ・販路のネットワークを持つ企業との連携により、主に外食店向けの国産農畜産物の加工・販売に進出することで、原材料の付加価値向上を目指す取組	株式会社ピュアディッシュ			千葉県	千葉市
2014年8月	銘柄豚を活用した外食店舗事業	千葉県の養豚農家が、自ら生産したブランド豚「なでしこポーク」を主材料として、外食事業に進出することで、生産から加工・販売へつながるバリューチェーンを形成し、農畜産物の付加価値向上を目指す事業	東京デリカテッセン株式会社			千葉県	旭市
2014年9月	「足利農畜産物」の6次産業化(加工/カフェ事業)を通じた付加価値向上プロジェクト	栃木県足利市の農畜産業者が、菓子を中心とした加工食品を製造・販売する地元のパートナー事業者とともに、地元産の農畜産物の特色を活かした加工食品の製造・販売を行う事業	株式会社つちのか			栃木県	足利市
2014年10月	飼料米で育てた「こめ豚」を使った加工品の製造・販売事業	自社生産の「こめ豚」を活用し、精肉及び加工品(ウインナー、ハム、メンチ、とんかつ、コロッケ等)の商品を新たに整備する加工施設で製造・販売するとともに、精肉については地域の飲食店と連携して卸販売も行う。 「こめ豚」を消費者に直接販売することにより地域住民のニーズに応え、地産地消を推進することで、所得の向上と雇用の拡大を図る。	倉持ピッグファウム株式会社			茨城県	下妻市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年10月	自家生産そばの焼き菓子&パン製造及び「そば菓子工房かしこ」・「農家そば処蕎香」等での販売事業	顧客等から土産品の要望があったことから、商品コンセプトは「気品×素朴な焼き菓子&パン～秘密は挽きたてそば～」とし、素朴でなつかしい風味を顧客に提供する。 自家生産の玄そばを製粉し、そば焼き菓子(ガレットブルトンヌ、そばスコーン、そばチョコチップクッキー等)及びそば粉パン(そばフランスパン、そばあんぱん)を製造し、「そば菓子工房かしこ」や「農家そば処蕎香」等で販売することにより、所得の向上を図る。	中嶋 正			栃木県	下都賀郡 壬生町
2014年10月	野口いちご園の「とちおとめ」を用いた「いちごミルクのもと」の開発・販売事業	自家生産した「とちおとめ」を活用し、子供や高齢者をターゲットに、いちごの果実香と甘み・酸味を楽しめるように、とちおとめを100%使用した「いちごミルクのもと」を製造し、県内の道の駅や農産物直売所で販売することにより、所得の向上を図る。	野口いちご園野口喜一郎			栃木県	真岡市
2014年10月	那須岡田牧場の「牛のさらさら堆肥」製造・販売事業	自社の堆肥を提供した農業者から、「生産物の生育が良好」等の好評を得たため、自社の牛糞を活用した新たな堆肥の商品化に取り組む。 商品コンセプトを「軽くてさらさら、臭いが少ない、土や作物を元気にする牛の堆肥」とし、おがくずを使用せず、茶殻・コーヒー殻・ココナッツビートを使用した「牛のさらさら堆肥」の製造に取り組み、専業農家への直接販売や、地元の農業資材商社と提携し一般消費者向けに小売販売を行い、経営の改善と雇用の拡大を図り、付加価値の高い農業経営を目指す。	有限会社那須岡田牧場			栃木県	那須郡 那須町
2014年10月	オリジナル鶏卵を使用した新商品開発・販売とブランド化	近年の輸入殺菌液卵の低価格化や市場価格が安価の中で、付加価値を高めた自社生産のオリジナル鶏卵を活用し、新商品(殺菌液卵)を製造・販売する。 具体的には、飼料設計段階から販売先の要望に応じた成分の鶏卵を生産し殺菌液卵に加工することや、顧客からの要望に基づく加工度の高い新商品の製造・販売を行うことで他社と差別化を図り、経営を安定・発展させる。	株式会社ヒカリ物産			群馬県	前橋市
2014年10月	自社鶏卵を使用したスイーツ・卵焼きの加工品開発と販売	独自に飼料設計し自社生産した鶏卵と、近隣で生産される農産物を活用し、専門家の指導のもとに市販商品と差別化を図った新商品(厚焼き卵、シフォンケーキ、カステラ、プリン)を製造し、量販店の集客力のあるショッピングモール等で販売するとともに、介護施設など新たな販路を開拓し、経営の改善を図る。	株式会社T・Fムラオカ			群馬県	太田市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年10月	カウンセリングシートによる「コンテナガーデン」の商品化、加工・販売施設の開設	顧客の要望をもとにカウンセリングシートを作成し、自社で生産したパンジー・ビオラ等の花苗を活用し、顧客のニーズと園芸店のセンスをプラスさせた「コンテナガーデン」に加工することで、従来の販売方式より付加価値を高めて販売することにより、収益の向上を図る。	有限会社トマト園芸			埼玉県	越谷市
2014年10月	だちょうの卵を使用したケーキの開発・加工・販売	自家飼育しているだちょうの卵を活用し、「だちょうたまケーキ」の開発を行い、「だちょう農園」等に来客する人たちをターゲットに、現在、販売している加工品とともに販売を行うことにより、経営の改善を図る。	並木 平一			埼玉県	新座市
2014年10月	信州上田の在来種大豆「上田こうじいらず」を活用したずくだせ農場6次産業化計画	自社及び連携生産者の地元在来種大豆「上田こうじいらず」を活用し、稀少価値を活かした新商品(味噌、ジェラート)の製造・販売と、直営レストランでのそば、ピザの販売により、経営の向上を図る。	農事組合法人ずくだせ農場			長野県	上田市
2014年10月	歴史ある地域特産品「小布施栗」を利用した加工・販売事業	自家で生産した「小布施栗」を活用した新商品(素揚げ、生キャラメル、かんろ煮)により、観光客や若者に栗のおいしさを伝え需要を喚起するとともに、新商品(ペースト)をスイーツの素材として販売展開することにより、小布施栗のブランド価値の向上と、経営安定や地域活性化を図る。	アグリ小布施興石 力			長野県	上高井郡小布施町
2014年10月	とうもろこし、大豆、イチゴ、小豆、抹茶を使った新加工商品の開発、販売による地域ブランド化事業	地域では、生産力の低下と販売力の脆弱が課題で、それを解決するため、新製品であるとうもろこしを活用したゴーフレット(いちご、あずき等)や、大豆とすんき(木曽地域で赤かぶを乳酸発酵させた無塩の保存食)を活用した豆乳の製造・販売により、地域ブランドの情報発信を行い、販売ルートを構築し、経営の改善を図る。	おんたけ有機合同会社			長野県	木曽郡木曽町

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2014年10月	村特産の長芋・ごぼうを使った生産者の見える冷凍商品と少量パック商品の通年販売事業	村特産の長芋・ごぼうを活用し、新商品(とろろ冷凍、ごぼう冷凍等)の開発を行い、小家族向けの少量パックや、ホテル向けには生産者の見える冷凍食品として販売することにより、経営の改善を図る。	株式会社クリーン・ア・グリーン			長野県	東筑摩郡山形村
2014年10月	塩尻市農村女性起業による地元農産物を使用した野菜みそ及びフルーツジュレの新商品開発事業	消費者の嗜好や家族形態の変化により、少量パックや新しい食材が求められており、新たに組合員等の野菜(ねぎ・きゅうり・なす等)を入れた味噌、果物(プルーン・もも・りんご等)のジュレの製造・販売により、組合員の所得の向上を図る。	矢沢加工所企業組合			長野県	塩尻市
2014年12月	栽桑・養蚕から一貫した地域ブランド「上田紬」の製造と販売事業	信州上田の伝統文化の継承・発展のため、桑の栽培、養蚕から製糸、糸加工・染色・織りまで一貫して製造できる体制を構築し、「上田紬」(うえだつむぎ)を製造・販売することにより、養蚕・製糸業及び地域の活性化を図る。	特定非営利活動法人和遊学舎			長野県	上田市
2014年12月	山形村産ワインなどの製造販売を介した遊休農地活用による果樹栽培の振興	ワイン原料として販売していた山葡萄でオリジナルワインを作りたいとの思いから、自社生産する山葡萄(ヤマ・ソービニオン)を活用したワインの製造を行うとともに、りんご(ふじ)を活用したシードルを製造し、地域のネットワーク等を活用したレストランやイベント等での販売により、収益の向上を図る。	有限会社むかいや			長野県	東筑摩郡山形村
2015年1月	さつまいも及び栗等の加工品製造・販売事業	茨城県のサツマイモ生産者及び栗生産者が、パートナーが有する新たな加工ノウハウと販路を活用し、地元原材料を利用した干し芋、ペースト等の加工品の販売に進出することによって、農産物の付加価値向上を目指す事業	もったいねー株式会社			茨城県	水戸市



## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2015年1月	茨城県産野菜を利用した加工・製造(冷凍惣菜・冷凍食品等)、販売及び卸売事業	茨城県の農業者団体が、茨城県産野菜を使用し、パートナー企業の技術や販路を活用して、冷凍惣菜の加工・製造及び販売を行い、原材料の付加価値向上と販路拡大を目指す事業	株式会社茨城もぎたてファクトリー			茨城県	茨城町
2015年2月	刈部養鶏場の鶏卵を用いたタンタハウス特製「栗プリン&シフォンケーキ」加工・販売事業	刈部養鶏場の鶏卵と和栗(ぼろたん:渋皮がボロンと剥ける和栗の新品種)を活用し、こだわり卵と和栗が出会った美味・濃厚スイーツを商品コンセプトとした「栗プリン」と「栗シフォンケーキ」を製造する。 販売については、こだわりスイーツ入手のために手間暇を惜しまない層をターゲットに、自ら所有する加工所兼売店(タンタハウス)、道の駅、農産物直売所、地元飲食店、インターネットで行い、所得の向上と収益の安定化を図るとともに、生産・加工・販売の一貫体制を構築し、雇用の増加を目指す。	刈部養鶏場刈部明彦			栃木県	宇都宮市
2015年2月	株式会社野村牧場の「牛肉・特製うまいもんシリーズ」及び「精肉」の加工・販売事業	道の駅より牛肉総菜を提供してほしいとの話があり、自社で生産した牛肉を活用し、高級食材牛肉を美味しく手軽に食卓で堪能できる牧場直営の新鮮なお総菜を商品コンセプトに「牛肉・特製うまいもんシリーズ」として食感にこだわった「ミンチカツ、ハンバーグ、コロケ、牛すじ煮込み」の製造や精肉の加工を行う。 販売については、毎日の食卓を担う主婦やその家族、道の駅の来訪者をターゲットに、県内の道の駅や焼肉屋、インターネットで販売することにより経営の発展を目指すとともに、雇用の確保と付加価値を高めた農業経営を図る。	株式会社野村牧場			栃木県	下野市
2015年2月	社会福祉法人パステルが栽培する桑の葉を用いた「パウダー・麺類・スイーツ」の加工・販売事業	自ら生産した桑の葉を活用し、太陽の恵みと大地の力で生命力豊かに育てた桑の葉を商品コンセプトに、艶やかで深い緑の桑の葉を生かし、香ばしく風味豊かで栄養豊富なスイーツやうどん等「桑の葉うどん、桑パウンドケーキ、桑茶クッキー、桑の葉パウダー」を開発・製造する。 販売については、法人が運営する直売所、道の駅、高速道路のサービスエリア、インターネットで行い、施設利用者の就労支援と地域活性化等を図る。	社会福祉法人パステル			栃木県	下都賀郡野木町
2015年2月	自社栽培果実で作る「フローズンフルーツバー」と観光農園のブランド化	観光農園の開園に併せて、園内に加工所兼直売店を整備するとともに、自社で生産したブルーベリー・ラズベリー・ブラックベリーとぶどうを活用した「フローズンフルーツバー」を製造・販売することにより、来園者の満足度を向上させリピーターを増やす。 新商品の販売は、当面は自社観光農園で行い、新規販路として物産店・小売店・インターネット販売の販路を開拓し、収益の向上を図る。	株式会社フルーツオンザヒル			群馬県	高崎市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2015年2月	完熟ぜいたくトマトを使用した加工品開発・販売	自家生産しているトマトを原料に、トマトの風味を生かした新商品「完熟ぜいたくトマトジュース・トマトソース・トマトドレッシング」を開発・販売し、経営の安定と発展を図る。 原料となるトマトの品種「ぜいたくトマト」は、同一栽培条件下で比べると、一般的な大玉トマトより糖度が高く、濃い味わいが特徴である。	いのもと園新井英伺			群馬県	沼田市
2015年2月	群馬のニジマス「ギンヒカリ」の加工販売とブランド化	自社養殖のニジマス「ギンヒカリ」を活用した新商品「油漬け、ゴマダレ漬け、フキ味噌焼き」を、川の幸のメニューとして製造し、新たな事業展開を行ない経営の改善を図る。 ギンヒカリとは、通常2年で成熟するニジマスの中に極少数存在する3年熟成の系統を固定化させ、平成14年に商標登録された魚である。	有限会社あづま養魚場			群馬県	吾妻郡東吾妻町
2015年2月	千葉県館山市のバラ園のバラを原料としたジャム、ケーキの製造・販売事業	自社生産したばらの花卉を利用して、「バラジャム」や「バラのシフォンケーキ」を製造し、地元観光施設や道の駅、インターネット等で販売することにより、食用としてばらを活用し経営の多角化を図ることにより、収益の向上を目指す。	株式会社バラの学校			千葉県	館山市
2015年2月	自園の野菜を生かした祖国(韓国)の味・漬物の生産・販売事業	自ら生産した野菜を活用して、韓国の味を大切にしたい季節感のあるキムチの新商品「自園小松菜キムチ、自園大根キムチ、キュウリキムチ」を製造・販売し、最も味が良い時に食べてもらえる時期の販売を目指し、加工場に店舗を併設するほかスーパー等に専用コーナーを開設するなど、商品管理を徹底することにより収益向上を図るとともに、雇用の拡大を目指す。	片岡 三芳子			千葉県	茂原市
2015年2月	地域の歴史ある「性学餅」の製造・販売による水稻経営の安定	地元スーパーや市場から出荷を勧められたことから、自ら生産したうるち米及びもち米を利用して、「性学餅」や「のし餅」を製造し、地域スーパーや地元飲食店に伝統食として販路拡大を図り、稲作の経営拡大を目指す。	大極 晋一			千葉県	旭市

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2015年2月	地元産の農産物を利用した惣菜等の販売を含む農家レストラン事業	「かしわで6次産業化プロジェクト」を立ち上げ、自社の農産物直売施設に隣接して農家レストランを整備し、自ら生産した農産物を利用し、「バイキング形式でのメニュー提供及び弁当・おにぎり・惣菜・サラダ・ソフトクリーム・スムージー」を製造・販売して、収益の向上を図る。	株式会社アグリプラス			千葉県	柏市
2015年2月	未利用魚であるサメ、アカエイを活用した加工、販売事業	市場での需要が無いため未利用となっているサメ・アカエイを活用し、「味噌漬け、粕漬け、ペットフード」を製造し、漁協直売所、横須賀市内の個人顧客、地元のペットショップ、インターネットモールで販売することにより、経営の安定化と地域の活性化を図る。	武丸譲原 亮			神奈川県	横須賀市
2015年2月	地元産にんにくを利用した「黒にんにく」加工、販売事業	スーパーからの要望や加工業者から技術支援を受け、自社生産と地域の連携農家から供給されたにんにくを原料として、健康や美容に関心を持つ女性をターゲットに、「黒にんにく」を製造・販売する。 販路は大手スーパー、パン屋、直売所、インターネットモールとし、経営の安定化を実現するとともに雇用を推進し、地域の活性化を図る。	株式会社アヤセグリーンファーム			神奈川県	綾瀬市
2015年2月	南信州産ニンニクの加工食品を確立し、地域農業の活性化を目指す事業	輸入農産物の増加等による市場価格の低迷、農業従事者の高齢化による離農や耕作放棄地の増加が深刻化する中、自社の飯田産にんにくを活用した新商品「乾燥熟成和風ニンニクカレー・ゼリー・ソース」を製造し、女性などをターゲットに販売し、経営の安定化を図るとともに、観光とのマッチングによる地域経済の向上と農業の活性化を目指す。	株式会社MFS総合研究所		夏目光学株式会社	長野県	飯田市
2015年2月	開田高原産大豆を使った新商品開発・販売による地域ブランド化事業	当地域は、農業が主産業であるにも関わらず、後継者不足や遊休荒廃地の問題が深刻化しており、これを解決するため、新たな特産品として芝霧(しばきり)大豆を生産してきた。 この開田高原産芝霧大豆等を活用した新商品「甘納豆」を開発し、若年層などをターゲットに販売し、経営の改善と地域農業の活性化を図る。	株式会社真陽			長野県	木曽郡木曽町

## 六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2015年2月	特別栽培米を利用した新商品開発による「北信州なかの米」ブランド化事業	皇室献上米生産農家の生産した特別栽培米を活用し、地域の菓子製造・販売業者と連携しつつ、新商品「切り餅、米粒せんべい、米粉シフォンケーキ」等を製造・販売し、若者をターゲットとした米消費拡大と顔の見える直接販売を強化することにより、「信州なかの米」のブランド化と経営安定を図る。	小柳農園新井康寛			長野県	中野市
2015年2月	オーガニック碾茶の製造、抹茶加工及び国内外への販売	有機農法により生産された碾茶の生葉を「オーガニック碾茶」、「オーガニック抹茶」として製造・加工し、国内及び需要が伸びている海外向けに販売することで、経営の多角化や所得の向上、地域の雇用の創出を図る。 原料となる生葉の供給は、中山間地域の耕作放棄茶園を活用することで耕作放棄地を解消し、防除作業の必要がない省力化された栽培方法で生産する。	KAWANE抹茶株式会社			静岡県	島田市
2015年3月	自社栽培ブドウで作るスパークリングワインの開発とブランド化	自社で生産したぶどうを原料に、醸造する過程でビン内2次発酵させ、原料・製法の差別化を図った「スパークリング白ワイン」、「スパークリングロゼワイン」を製造・販売するとともに、様々なデータをワインボトルに印刷できるボトルプリンターを活用した「オーダーメイドデザインボトルギフトセット」を商品化し、自社直売・百貨店等の既存の販路で販売するほか、企業のノベルティやギフト用として、自動車ディーラーや結婚式の販売ルートを新たに開拓し、経営の安定と発展を目指す。	奥利根ワイン株式会社			群馬県	利根郡昭和村
2015年3月	自ら生産したハチミツを活用した梨コンポート等の販売及び農業体験の取組	自ら生産したハチミツを利用し、JA等と連携し新商品「ハチミツ梨コンポート、ハチミツ梨シロップ、蜜蝋キャンドル」を開発・販売するとともに、蜜蝋キャンドル作り体験を行い集客を図ることによって、収益の向上を図る。	ひふみ養蜂園株式会社			千葉県	館山市